

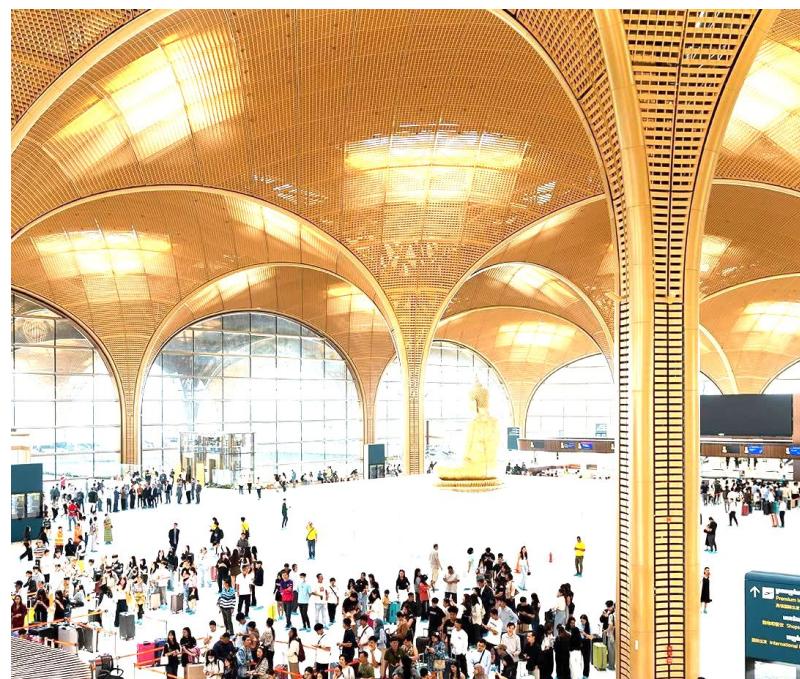
今月のカンボジア AIヌードル

AI Noodle

• 2025年9月9日、プノンペンに新たな空の玄関口「テチョ国際空港」が開業！

首都プノンペンにて「テチョ国際空港」が正式に開業し、長年市民や旅行者に親しまれてきた旧プノンペン国際空港は、前日8日をもって運用を終了しました。

新空港は、プノンペン中心部から南へ約25キロ、敷地面積は2600ha、旧空港の約2.6倍。年間旅客処理能力は1,300万人、将来的には5,000万人まで拡張可能とされています。設備面でも大きく進化。チェックインカウンターは42から100以上へ、搭乗ゲートは10から32へと増設。さらに、カンボジア初のスマートゲートや自動チェックイン機を導入し、日本を含む20カ国のパスポート保持者がスムーズに出入国できるようになりました。空港クラスも格上げされ、全長4kmの滑走路を備え超大型機の発着も可能になりました。すでに開港後の実績は順調で、1日あたりの旅客数は1万5000人、運航便数は130便に達しています。



▲出発ロビーの中心には大きな大仏が鎮座している

2025年10月26日より



「エア・カンボジア」が、半直行便を開設！！

運航ルートは、成田 → 福州（中国）→ プノンペン（カンボジア）この便は週3回運航される“半直行便”です。最短約8時間半で両都市を結びます！これによりますます日本とカンボジアが近くなります！



▲エア・カンボジア（全170席ビジネス8席・エコノミー162席）



エコキャップでのワクチン支援

皆さんに集めていただいたキャップは障害者施設で洗浄され、売却後の寄付金は「世界の子どもにワクチンを日本委員会」を通じて途上国に送られます。

今回の回収キャップ（2025/5/21分）

重量	換算寄付額
16.36 kg	163円
ポリオワクチン	CO2削減量
約8.15人分	51.53 kg
これまでの合計	
総重量	14.9 t

今後ともご協力いただけますようお願いいたします。

「SDGsスマイルプロジェクト」は、施設等に設置している飲料自動販売機の収益を活動資金とした取組です。このプロジェクトでは、国内外の貧困問題・社会問題に利用者様と職員が力を合わせてアクションを起こしています。

